

一日も早く、元の生活に戻るために。

朝倉市と東峰村を中心に記録的な大雨となった「平成29年7月九州北部豪雨」は、多数の尊い命を奪い、住宅や事業所、道路や河川などに甚大な被害を与えました。

それでも被災地ではたくさんの方々の支援を受けながら、少しずつ前に歩み出しています。



ボランティアの皆様
支援物資提供の
ありがとうございます
被災者親戚

私にも、できることがある。

一日も早い復旧・復興のためには、県民の皆さま一人一人のご支援とご協力が欠かせません。皆さまの温かいご支援とご協力をお願いします。

●災害ボランティアによる復旧・復興支援

福岡県社会福祉協議会ホームページおよび県NPOボランティアセンターホームページで、災害ボランティアの受け付けを行っている市町村の情報などを提供しています。

・福岡県社会福祉協議会ホームページ
<http://fuku-shakyo.jp/kouhou/H29saigai.html>



・県NPO・ボランティアセンターホームページ
<http://www.nvc.pref.fukuoka.lg.jp/news/detail/250>



問い合わせ：県NPOボランティアセンター ☎ 092-631-4416 ファクス 092-631-4413



災害ボランティア
おおき もと 基季さん
(埼玉県在住)

ボランティアの力で復旧・復興を支援

被災地の状況をテレビやラジオなどで見聞きしたという大木さんは、遠く埼玉県から会社の同僚と共に、3人で朝倉市の災害ボランティアに参加。気温が30度を超える暑さの中、家屋の床下にまで入り込んだ大量の土砂を片付ける作業を行いました。

東日本大震災の災害ボランティアにも参加した経験を持つ大木さんは、「こうした大きな災害からの復旧・復興のためには、県内外を問わず、どんなに小さくても一人一人ができる範囲で支援を行うことが大事だと思う。今後も、ボランティア活動を通して被災地の復旧・復興を支援したい」と話してくれました。